

Teasy AIエージェントと描く、 AIが共に働く未来

勤怠管理から始まる、MCPとA2Aの世界



課題提起：まだ"人手の管理"に時間を取られていませんか？

多くの企業で、勤怠管理は「毎日必ずやる」のに、最も手作業が残っている業務です。



打刻忘れ・申請漏れ

データ不正確による労務リスクと集計コスト増



有給5日義務化対応

法令遵守のための運用コストと催促業務



残業上限制（45h/月・複数月80h）

監視が手作業でリアルタイム対応困難



リーダー／人事の"催促業務"が増殖

本来業務を圧迫し生産性低下



「あっ！打刻忘れた！」

毎日の打刻漏れと事後申請の繰り返し



通知の山と手動対応

管理者の業務時間の多くが催促と修正に



労務リスクの増大

法令違反や給与計算ミスにつながる恐れ

理想像：AIが"先回り"してくれる世界

AIが私たちの働き方を理解し、必要なタイミングで自然にサポートする世界



先回りの声かけ

行動パターンを学習し、必要なタイミングで通知



ワンクリックで完結

通知から直接アクションを完了、システム操作不要



思い出す必要なし

「思い出す→画面を開く→入力する」をAIが肩代わり

💡 AIエージェントが実現するのは

「打刻のためのアプリ」ではなく「打刻を忘れないための仕組み」



Teasy AI

8:50 AM

今日は9:00出勤予定です。打刻しますか？

出勤する

あとで



Teasy AI

5:00 PM

定時になりました。退勤をお忘れなく。退勤しますか？

退勤する

延長30分



Teasy AI

10:00 AM

来週、有給が1日失効します。金曜に休みますか？

有給申請

別日を提案

Teasy AIエージェント：考えなくていい勤怠管理

従来の勤怠管理では「覚えること」「入力すること」が必須でした。
Teasyはその常識を変えます。

"がんばる勤怠管理"から
一歩先の "やらない・考えなくていい勤怠管理"へ。



会話で完結

専用アプリ不要。Slackやチャットでの自然な会話から全てが始まります。



先回りする通知

あなたの行動を学習し、必要なタイミングで自動的に声をかけます。



ワンクリック完結

画面遷移ゼロ。通知から直接アクションを完了できます。



既存システムに重ねるだけ

Teasyと連携し、AIレイヤーを追加するシンプルな拡張です。

おはようございます。今日は9:00出勤予定です。打刻しますか？

出勤する

あとで

出勤する

承りました。出勤打刻を完了しました。良い一日をお過ごしください。

定時になりました。退勤をお忘れなく。退勤しますか？

退勤する

延長30分

機能概要：自然会話×ワンクリック完結

Teasy AIエージェントは、勤怠管理に関するあらゆる操作を自然な会話とワンクリックで完結できます。日常業務の効率化と正確性向上を実現します。

特徴：会話からワンクリック完結まで

- ✓ アプリを開く手間なくSlackから完結
- ✓ 自然言語での質問にも正確に対応
- ✓ 前後の文脈を理解した会話体験
- ✓ 過去の習慣から最適なタイミングで通知

"何ができるの?"にシンプルに答えると、この4つ。
特に"通知から完結"が肝で、アプリを開いて迷う時間をゼロにします。



出退勤・休憩の打刻

予定時刻に自動リマインド、
ワンタップで打刻完了



有給／振替／残業申請／承認

カレンダーを開かずに会話から
直接申請可能。



有給残・稼働時間照会

「有給残は？」など自然な質問で即時回答



通知からワンクリック処理

最適なタイミングの通知から
即座に処理完了

ルールベース通知：漏れを仕組みで塞ぐ

法令や社内ルールを反映し、確実に通知を届ける仕組みで勤怠管理の抜け漏れをゼロに



確実な自動通知

打刻漏れなどの「必ず検知すべき事象」を自動検出して通知



法令順守サポート

有給5日義務化や残業上限制などの法令対応を自動化



管理者アラート

メンバーの状況異常をリーダーに自動通知し早期対応を促進



出勤関連通知

10分前 「出勤予定です」

+10分 「打刻しますか？」



退勤関連通知

定時 「定時になりました。退勤しますか？」

+1時間 「退勤打刻を行っていません。残業申告をしますか？」



有給関連通知

週1回 「有給消化提案：金曜日に1日いかがですか？」

失効前 「1週間後に有給が失効します。申請しますか？」



残業関連通知

当日8h超 「本日の勤務時間が8時間を超えました。」

月36/42h 「残業時間が36時間に達しました。上限は45時間です。」

AI予測通知：必要な人にだけ最適なタイミングで

AIは「みんなに送る」のではなく、「必要な人にだけ」送ります。通知の数を減らし、効くタイミングで、効く人に届けます。

🎯 出勤忘れリスクの高い人へピンポイント通知

過去の打刻パターンを分析し、特定の曜日や状況で打刻忘れが多い社員を特定

📈 退勤忘れ／残業長期化の兆候を検知

残業時間の傾向や特定業務での残業パターンを学習し、適切なタイミングで通知

👤 過去パターン・曜日特性・業務繁忙を学習

個人の勤務パターンや業務サイクルを理解し、通知の頻度や内容を最適化

個別最適で通知疲れを解消

過剰な通知は逆効果。必要な人に必要なタイミングで届けることで、通知の効果を最大化

👤 社員A（打刻忘れの多い社員）

AIが最適化



出勤前10分に通知

「おはようございます。今日は9時出勤予定です。打刻しますか？」

※月曜に打刻忘れが多い傾向をAIが検知し、特に月曜のみ通知頻度を増加



打刻忘れ 87% 減少

修正申請作業の大幅削減

👤 社員B（残業時間の多い社員）

AIが最適化



定時15分前に通知

「もうすぐ定時です。今日の退勤予定を確認しますか？」

※長時間残業が続いた後は「今日は早めに帰りませんか？」というメッセージに自動変更



月間残業 22% 削減

45時間超過警告ゼロ化

👤 社員C（勤怠パターンが安定している社員）

通知なし

過去6ヶ月間、打刻漏れや残業申告漏れなし

※安定したパターンを持つ社員には余計な通知を送らず、通知疲れを防止



通知ゼロで高評価

不要な通知を排除し体験向上

体験シナリオ：通知に答えるだけ

体験はシンプルです。通知が来たら答えるだけで、勤怠管理が完了します。アプリを探す、画面を開く、メニューを辿るといった微細な摩擦をなくし、ワンクリックで完結します。

8:50

出勤前



Teasy AI
今朝

おはようございます。今日は9:00出勤予定です。打刻しますか？

出勤する

10分後に聞く

12:02

休憩



Teasy AI
2時間前

勤務が半分を過ぎました。今、休憩に入りますか？

休憩開始

あとで

17:00

定時



Teasy AI
たった今

定時になりました。退勤をお忘れなく。退勤しますか？

退勤する

延長30分

📅

週次



Teasy AI
月曜日

来週、有給が1日失効します。金曜に申請しますか？

有給申請

別日を選ぶ

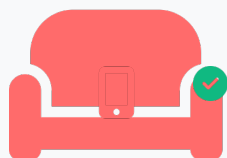
通知に応えるだけで勤怠管理は完了 — アプリを開く手間はゼロに

Slackの通知からワンクリックでTeasyの操作が完結し、データは自動的に記録されます

👉 打刻・申請されたかどうか管理する手間も削減！

不正打刻の懸念とその対策

懸念点



「実際は働いていないのに通知を押す」可能性

ワンクリック操作の手軽さが、不正利用のリスクを生み出す可能性があります

通常はスムーズ、例外だけチェック



通知



ワンタップ



自動検証



例外のみ確認

三重ガードで安心



1. 行動ログとのクロスチェック

PC稼働・VPN接続・入退館システムと自動的に突合し、整合性を確認



2. AIによる不自然パターン検知

短時間退勤や深夜稼働などの異常パターンを自動検出し、フラグ付け



3. 例外のみ確認する運用

全件承認は不要、AIが検出した疑わしいケースのみ管理者に通知

効果

正確な勤怠データ収集と管理工数削減を両立
管理者の確認作業を約95%削減

体験デモ：音声対話とモバイルUI

Teasy AIエージェントは音声対話と視覚的なUIで、勤怠管理を驚くほど簡単にします。



スマートな音声アシスタント

「おはようございます。最近忙しそうだけど、無理しないでくださいね」と心配りのあるメッセージでモチベーションアップ



タイムリーな出勤リマインド

「おはよう！もうすぐ始業時間。出勤打刻を忘れずに！」と始業前に自動通知

直感的なモバイル体験

音声対話とシンプルなボタン操作で、複雑な勤怠管理をスムーズに。いつでもどこでもワンタップで完結します。

AIエージェント体験フロー

STEP 1: 朝、AIが体調や様子を気にかけながら出勤を促す

STEP 2: 「今日も頑張る」ボタンをタップするだけで出勤打刻完了

STEP 3: 定時から1時間経過すると退勤や残業申告を促すリマインド



Slack通知の実例とワンクリック操作

実際のSlack上でAIエージェントから届く通知。日々の勤怠管理をシームレスに行えます。



有給失効アラート

失効する有給休暇を事前通知



リフレッシュ推奨

適切な休暇取得を提案



出退勤リマインダー

打刻忘れを未然に防止



残業申告支援

労働時間を適切に管理



Teasy Notification Yamazaki

アプリ 18:02

【お知らせ】 2025年10月01日に失効する「有給休暇」が10日残っていますよ！

休暇を申請する



Teasy Notification Yamazaki

アプリ 15:56

お疲れ様です！有給休暇が20日残っていますね。リフレッシュのために休暇の取得も検討してみてくださいね。

休暇を申請する



Teasy Notification

アプリ 08:50

おはよう！もうすぐ始業時間。出勤打刻を忘れずに！

出勤を打刻する



Teasy Notification

アプリ 19:00

定時から1時間が経過しました。退勤打刻、または残業を申告してください。

退勤を打刻する

残業を申告する

ワンクリックで完結

通知から直接操作できるため、アプリを開く手間なく日常的な勤怠管理を実現

導入メリット：社員・管理者・企業に効く

Teasy AIエージェントは、全ての関係者に明確なメリットをもたらします。



社員のメリット

打刻忘れゼロ／操作レス／通知からワンクリック完結



管理者のメリット

データ精度向上／法令対応自動化／催促業務の削減

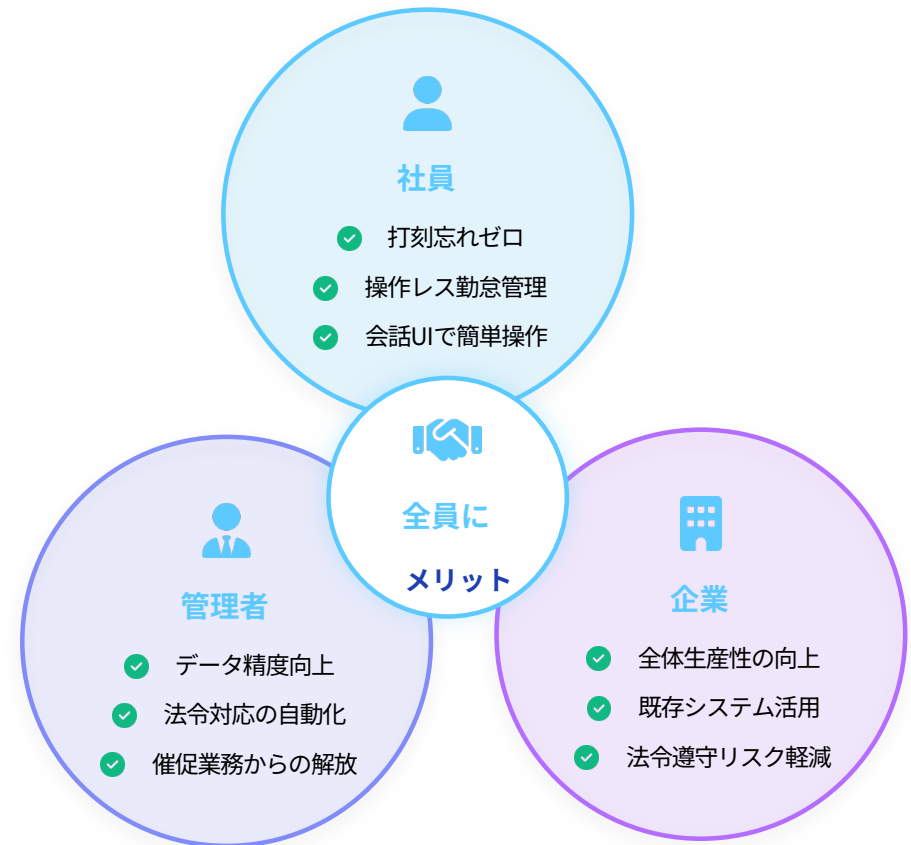


企業のメリット

生産性向上／既存Teasyに「重ねるだけ」で導入容易

「全員にメリット」があるから、スムーズな導入が可能

既存システムを活用し、AI層を追加するだけの低コスト・低リスク導入



技術の裏側：MCPとA2Aが支える

Teasy AIエージェントを支えるのは、2つの先進的な技術プロトコルです。



MCP (Model Context Protocol)

自然言語の会話からシステム操作へ変換する「翻訳レイヤー」

認可管理

監査ログ

スキーマ化



A2A (Agent to Agent)

エージェント同士が協調・分担するための「共通言語」

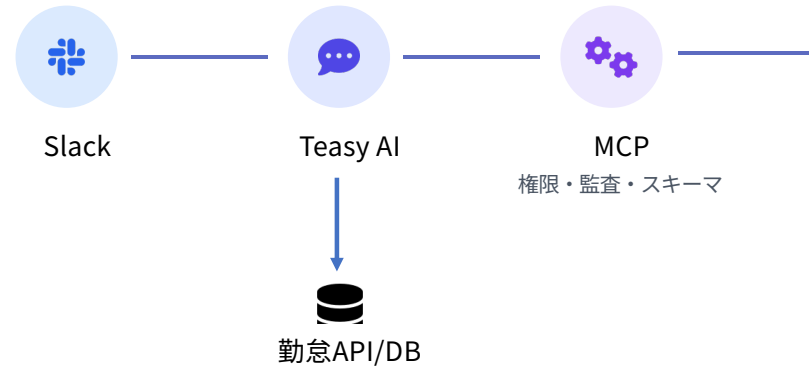
相互連携

安全な通信

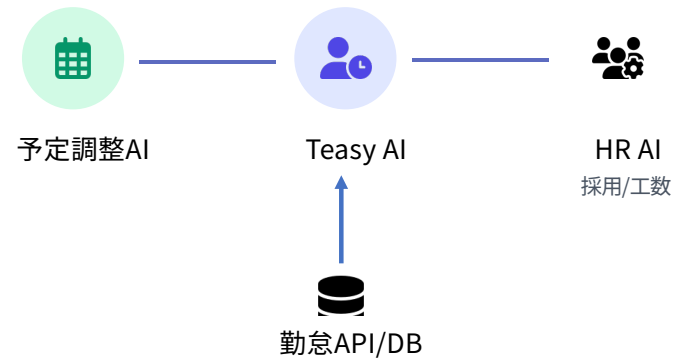
専門分担

「会話で打刻→実行」を可能にするMCPと、複数AIの協調を実現するA2Aが、次世代の業務体験を支えています。

MCPアーキテクチャ



A2Aエージェント連携



未来展望：勤怠からAIワークプレイスへ



マルチエージェント連携（MCP/A2A）

MCP（Model Context Protocol）でAIとシステム間の安全な接続、A2A（Agent to Agent）でエージェント同士が直接対話。複数の専門AIが連携してより複雑な業務を自律的に処理します。



会社別カスタム通知／働き方アドバイス

企業の文化や業務スタイルに合わせた最適な通知頻度・内容設定。働き方データに基づく個人向け生産性アドバイスで、より良い働き方を実現します。



データに基づく組織改善

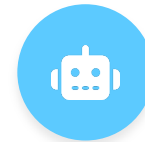
勤怠データと業務成果の相関を分析し、最適な働き方パターンを発見。長時間労働と生産性の関係を可視化して組織全体の効率を向上させます。



スケジューラー



人事AI



Teasy AI



ヘルスケア



業務分析

シナリオ例：「健康×有給のマルチエージェント連携」

- 1 ヘルスケアAI：「疲労蓄積を検知」→ A2Aで連絡
- 2 TeasyAI：「有給残を確認」→ MCPでシステム操作
- 3 スケジューラー：「最適休暇日を提案」→ A2Aで共有
- 4 人事AI：「チーム稼働に影響なし」→ 承認フロー開始

クロージング：これは"未来の一端"

!!

Teasy AIエージェントは、勤怠をAIに任せる最初の一步。
MCPが会話をアクションに変え、A2Aがエージェントをつなぐ。
これは、AIと共に働く未来の"一端"にすぎません。

※Teasy AI エージェントは鋭意開発中です。



AIと人間の協働でワークプレイスをアップデート

 Thank you / Q&A